

# こしがや市議会だより

# harmony

ハーモニー

No.229

令和7年(2025年)

8月1日

発行 越谷市議会  
編集 広報・図書室協議会  
☎963-9261(直通) ☎966-6006



- ◆主な議案の内容 ..... ②③
- ◆審議結果 ..... ③
- ◆常任委員会の審査 ..... ④⑤
- ◆市政に対する一般質問 ..... ⑥⑦
- ◆市議会からのお知らせ ..... ⑧

## 市内全域300カ所に街頭防犯カメラを設置へ — 防犯カメラの設置工事に係る契約議案を可決 —

### 6月定例会の概要

令和7年6月定例会は、6月2日から19日までの18日間にわたり開催しました。

本定例会では、「越谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について」など34件の市長提出議案をそれぞれ同意または可決しました。また、委員会提出議案1件、議員提出議案1件を可決しました。

なお、提出された請願「刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書提出を求める件」は全員一致、「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める件」は賛成多数で採択しました。(各議案・請願の審議結果は3ページに掲載しています。)

※定例会の日程は市議会ホームページをご覧ください。

市議会だよりの表紙写真を募集しています。  
(詳しくは8ページをご覧ください)

### 会派の構成が変わりました

会派の結成や代表者の変更等がありましたので、紹介します。  
(◎は代表者)

#### NEXT越谷

◎浅古 高志 金井 直樹  
松島 孝夫 武藤 智  
野口 高明 立澤 貴明  
横井 聖美

#### 公明党越谷市議団

◎竹内 栄治 瀬賀 恭子  
畑谷 茂 久保田 茂  
藤部 徳治 和泉田宏幸

#### 自由民主党越谷市議団

◎野口 佳司 伊藤 治  
島田 玲子 小林豊代子  
清田巳喜男

#### こしがや無所属の会

◎白川 秀嗣 菊地 貴光  
大野 恭子 斎藤 豪人

#### 立憲民主党越谷市議団

◎後藤 孝江 小口 高寛  
土屋 来夢

#### 日本共産党越谷市議団

◎山田 大助 工藤 秀次  
大和田 哲

#### 越谷市民ネットワーク

◎清水 泉 山田 裕子  
大田ちひろ

#### 日本維新の会

◎小林 成好

表紙の写真「獅子の躍動」  
撮影者 佐久間 実様(袋山在住)  
撮影場所 下間久里香取神社(令和6年(2024年)7月)

こしがや市議会だよりの愛称「harmony」は、ワンチームを連想させ、調和を奏でるとの思いが込められています。

UD FONT  
by MORISAWA



スマホ用アプリ「マチイロ」で市議会だよりをご覧いただけます。

マチイロ

市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

<http://www.city.koshigaya.saitama.jp/gikai/>



# 主な議案の内容

質疑および討論については、その主なものを掲載しています。  
各議案の概要は市議会ホームページに掲載しています。



## 市長提出議案

### 越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

本議案は、越谷市教育委員会委員に欠員が生じており、新たに委員を任命するため、五十畑勝己氏を任命することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、議会の同意を求めるため提案されました。

#### ▶議案質疑

問 選任の理由は。

答 人格円満にして温厚篤実、極めて誠実な人柄であり、学校教育現場での教員や管理職としての長年にわたるさまざまな経験に加え、教育行政について専門的な識見、さらには生涯学習を推進し、地域の社会教育活動を支えてこられた実績などから、ふさわしい方であると考えている。

問 ほかに候補者はいたのか。

答 教育長と話した中で五十畑氏が挙がり、いろいろなことを聞いたうえで五十畑氏の任命につき同意を求めるに至った次第である。

問 昨年の12月定例会において、いじめ・不登校をなくすという方針の下に市長の独断で教育長候補者を選任した経緯があるが、今回そのような方を市長の判断で選任しなかった理由は。

答 今回の教育委員会の人事に関しては、教育長としっかりと相談をして決めたほうが教育委員会全体としてもよいと考え、決めたものである。

### 防犯カメラ設置工事請負契約の締結について

本議案は、防犯カメラ設置工事の請負契約を締結するにあたり、予定価格が、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上となるため、提案されました。

本件工事は、さらなる地域の防犯対策の充実を図るため、これまで設置の進んでいなかった市街化区域など、市内全域300カ所に街頭防犯カメラを設置するものです。



防犯カメラ

### 令和7年度越谷市一般会計補正予算(第1号)について

歳入では、介護保険事業費補助金、消防施設整備事業債の追加が主なものです。

歳出では、訪問介護事業所等が行う人材確保の推進などに係る支援金や、共同消防指令センター建設工事費の追加が主なもので、補正予算額は2530万円になります。

### 監査委員の選任について(議員選出)



野口 高明

令和元年から当選2回。  
議会運営委員、総務常任委員、子ども・教育常任委員などを歴任(43歳)



山田 裕子

平成27年から当選3回。  
環境経済・建設常任委員長、決算特別副委員長、民生常任委員などを歴任(42歳)

## 委員会提出議案

### 刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書について

本議案は、総務常任委員会から提案されました。

意見書の要旨 国においては、えん罪被害者の迅速な救済を主眼とする制度設計に基づく刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を強く求める。

意見書提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣



## 議員提出議案

### 安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める意見書について

本議案は、工藤秀次議員ほか6人から共同提案されました。

意見書の要旨 政府においては、安全・安心の医療・介護の実現のため、医師や看護師、介護職員などの人員増と処遇改善、公立・公的病院の拡充・強化、公衆衛生行政の体制拡充について取り組むことを求め、強く要望する。

意見書提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣



## 請願

※請願の全文はホームページに掲載しています。



### 刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書提出を求める件

請願の要旨 刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書を国へ提出することを求めます。

#### ▶賛成討論

▷ 再審は、確定判決の誤りによってえん罪となった人の名誉と自由を回復する重要な制度である。しかし、再審請求手続きをどのように行うかは、裁判長の広範な裁量と検察の対応に大きく左右され、再審公判が長期化するとともに、再審請求事件の審理の適正さに不平等が指摘されている。特に埼玉県は、狭山事件が起きた場所である。この事件は、証拠の不十分さや再審手続きの困難さを示しており、今なお狭山市をはじめ、越谷市の市民団体の方々も活動している。司法への信頼を回復し、二度とえん罪による被害者を生まない社会を目指すために、この請願の意義は大きいと考え、本請願に賛成する。

### 「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める件

#### 請願の要旨

- ① 医師・看護師・介護職員などを大幅に増員し、ケア労働者の大幅賃上げを支援すること
  - ② 「夜勤交代制労働」に関わる労働環境を抜本的に改善すること
  - ③ 公立・公的病院を拡充・強化し、公衆衛生行政の体制を拡充すること
  - ④ 患者・利用者の負担軽減を図ること
- 上記項目を国の責任において実施することについて、国に対し意見書を提出してください。

#### ▶反対討論

▷ 現在の現役世代の手取り額が増えない主な理由は、社会保険料が高いからである。高齢化により医療費は増え続け、今や約49兆円となっており、その負担が現役世代に重くのしかかっている。社会保険料は、国の制度の下で医療、年金、介護などに使われるお金であり、現役世代の給料に深く関係している。本請願においては、働き方改革など理解できる部分もあるが、医療費アップにより現役世代にこれ以上の負担をさせることになりかねないと判断し、本請願に反対する。

#### ▶賛成討論

▷ 国が決定する診療報酬は、物価高も賃金上昇も反映せず低く抑えられているために、急激に病院の経営悪化が進み、診療科や入院患者の受け入れを減らす、救急医療の廃止などの事態が全国に広がっている。ボーナスカットや賃下げにより、医療従事者の大量離職が起り、日本の医療は崩壊の瀬戸際である。また、介護の現場では、ホームヘルパーなど介護人材が不足し、人手不足と経営悪化による介護事業所の撤退、廃業、倒産が続出している。介護の基盤崩壊は現役世代にとっても重大問題であり、働く現役世代が介護のために仕事を辞める介護離職が年間10万人に上るなど、要介護者の家族の負担は重くなっている。こうしたことから、医療、介護の人員増と処遇改善を求めることが必要と考え、本請願に賛成する。



# 常任委員会 (部門別)の審査

6月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案28件と請願2件が部門別の常任委員会に付託され審査を行いました。  
※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧いただけます。

## 総務

### 刑事訴訟法の再審規定の速やかな改正を求める意見書提出を求める件

本請願は、紹介議員ならびに参考人として請願者のうち3名の出席を求め審査を行いました。質疑・討論の後、採決の結果、全員一致により採択と決しました。

※なお、6月19日の本会議においても、全員一致により採択と決しました。

#### 問 再審制度の乱用に対する防止策は。

答(参考人) 再審は、再審請求審後に行われるため、要件を吟味し、使いやすく乱用されにくい制度にするしかないと考えます。

問 法制審議会と議員連盟の両面で動きがある中で、法制審議会の答申を待つ場合の不利は。また、越谷市議会から意見書を提出する意義は。

答(参考人) 法制審議会の場合、長期化することが考えられるため基本は議員立法で、不足部分は法制審議会でも個別の法案を作ることがよいのではないかと考える。また、再審法改正の必要性を、市民や国民に周知するためにも、越谷市議会から意見書を提出することは大きな力になると考えている。

問 検察の抗告禁止を制度化する場合、代替的な審査や仕組みなど公平性の担保の方法は。

答(参考人) 袴田事件では、検察側は再審開始決定後にも再審を認めない主張をした。誤った再審を危惧するならば、正式な再審裁判の中で異議を主張するべきであると考えている。

問 検察が所有する全証拠の開示を制度化することについて、機密性の高い証拠や捜査手法の情報など開示を求める範囲の考え方は。

答(参考人) 現在の裁判制度では、弁護側の要求に対し、裁判官の判断で検察が証拠を開示している。立証に必要な証拠を全面開示するルールを検察庁は心得ており、実績もあるため、再審でも可能と考えている。

▶ 賛成討論 再審は、えん罪となった人の名誉と自由を回復する極めて重要な制度であるが、実効性のある手続きが整備されておらず、再審格差が指摘されている。また、検察側に証拠全面開示の義務および抗告の制限がないため、再審開始まで長期化し、現在、法制審議会および議員連盟の両面で動きがあり、国会前ではえん罪被害者の家族なども訴えている状況下で、狭山事件の地である埼玉県内の自治体から意見書を提出することは大きな意義があると考え、本請願に賛成する。  
▷ 昨年10月、袴田巖さんは、新たに開示

された証拠により再審が開始し、無罪が確定した。えん罪は、国家による重大な人権侵害である。再審請求から開始まで長期化している要因は、証拠開示のルールがないこと、捜査当局の不利な証拠を開示しないこと、開示の判断は裁判官に左右され、検察は拒否できることである。再審開始決定に対する検察の不服申し立てが、最高裁まで争えることも長期化の要因となっている。再審規定の速やかな整備が必要と考え、本請願に賛成する。

### 越谷市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

問 対象となる職員の見込み数および活用例は。また、男性職員の育児参加の現状は。さらに、各種制度の利用を促進する環境づくりは。

答 令和4年度から令和6年度までの実績は平均で120名程度であるが、今後は、家庭の事情で一時的な活用が想定される。男性職員の育児休業の取得率は52.1%であり、取り組みは進んでいると考える。また、日頃の業務の見直しや、職場の適切なマネジメントに加え、管理職員に対する研修の実施や、職員には育児介護のハンドブックを配付している。

### 越谷市税条例の一部を改正する条例制定について

問 特定親族特別控除の創設に伴う対象人数および影響額と市民への周知方法は。

答 対象人数は約860人、影響額は約1600万円の減収と見込んでいる。また、市のホームページ、広報こしがやへの掲載や、各種納税通知書に案内を同封するほか、市税ガイドにも掲載し、市民へ周知を行う。

### 仮称越谷市消防署桜井分署建設工事(建築・電気設備・機械設備)請負契約の締結について(計3議案)

※3議案一括質疑

問 仮称越谷市消防署桜井分署建設工事の請負契約において、それぞれの落札率および落札率に対する評価は。

答 建築の落札率は98.41%で予定価格以下であり、令和6年度の平均落札率と大きな差はなく、適正に執行されたと捉えている。電気設備の落札率は86.02%で調査基準価格以下だが、調査の結果、現場が仮称共同消防指令センターの隣接地であり効率的かつ材料の一括購入が可能であるため、施工ができると判断した。機械設備の落札率は99.50%であったが、予定価格以下での入札のため、適正な金額であったと捉えている。



仮称桜井分署の完成イメージ

### 財産の取得について(避難用器具)

問 ベッドの市の想定備蓄数は。また、電動ポンプ内蔵エアベッドを選定した理由は。さらに、納入後の空気漏れ等の検査は。

答 備蓄数は4820台を想定する。エアベッドは、すでに560台あり、段ボールベッドを含めると、1500台を超える。また、今回、避難所での生活環境や、寝心地を考慮し選定した。これまで訓練では問題なかったが、今後も検品等をしっかりと行っていく。

## 民生

### 「安全・安心の医療・介護の実現のため人員増と処遇改善を求める」意見書を国に提出することを求める件

本請願は、紹介議員ならびに参考人1名の出席を求め審査を行いました。質疑・討論の後、採決の結果、賛成多数により採択と決しました。

※なお、6月19日の本会議においても、賛成多数により採択と決しました。

問 国から有効な対策が講じられなかった場合に想定される事態は。また、人員不足や処遇改善についての考えは。

答(参考人) 看護師や医師不足で患者を受け入れきれず、医療機能を縮小せざるを得ない。人員不足については、有資格者や定年を過ぎた人が働ける環境の整備が必要である。処遇改善については、生活が成り立つ賃金水準と処遇を確保することが必要と考える。

問 保健所を増設する場合の影響は。また、医療・介護現場から処遇改善についての声は。

答(執行部) 保健所を増設する場合には、専門職の採用や育成、施設整備に係る財政面の影響等が考えられる。処遇改善に係る現場からの声としては、市立病院が夜間の看護補助者の派遣を受けていることについて、看護部から助かっていると聞いている。また、介護保険運営協議会等の中で、処遇改善について考えてほしいとの意見があった。

▶ 賛成討論 今後の災害や新たな感染症に備えるため、公的医療機関や保健所の体制強化は必要不可欠である。また、処遇改善はジェンダー平等や女性活躍支援の観点からも極めて重要であり、自治体単独では対応しきれない課題を国の責任で支えるよう求めるべきと考え、本請願に賛成する。

▷ 医療現場では病院の経営悪化が進み、救急医療の廃止等の事態が広がっているほか、医療従事者の大量離職が起こっている。介護現場では人手不足と経営悪化による事業所の撤退、廃業、倒産が続出している。こうしたことから、医療・介護の人員増と処遇改善を進めることが必要と考え、本請願に賛成する。

### 越谷市障害者就労訓練施設設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について

問 条例改正の背景と具体的な対象者および人数は。また、サービス導入により期待される効果と事業所の確保は。

答 就労選択支援は、障がいのある方本人が、適性に合わない就労等の課題を解決し、進路を決めるための支援を行うもので、対象者は、特別支援学校高等部の卒業生など、年間30名程度を見込んでいる。期待される効果として、よりよい進路を選択できるほか、就労先も受け入れがしやすい。サービス実施にあたっては、市内の事業所や特別支援学校への周知、事業に関する研修を実施するなど、事業所の確保に努めていきたい。

防犯カメラ設置工事請負契約の締結について

問 防犯カメラの設置箇所は。また、市民のプライバシー保護や運用開始の時期は。

答 市内の全小中学校への設置希望調査、越谷警察署へのヒアリング、各自治会からの要望などを踏まえ、300地点を決定した。プライバシー保護については、個人宅の玄関などが映り込まないように画角の調整やマスク処理を行う。稼働については、調整を終えたものから、順次運用を始めていきたい。

## 環境経済・建設

越谷市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例制定について

問 今後のシェアサイクル事業の展開は。また、道路上にシェアサイクルポートを設置する計画は。

答 利用傾向や動線を見極め、公共施設や民間施設へのステーションの設置を増やしていきたい。また、現段階で道路上にシェアサイクルポートを設置する計画はないが、実証実験の動向を踏まえ方向性を検討していきたい。

越谷市法定外公共物管理条例制定について

問 条例を制定する趣旨は。

答 これまで里道や水路等の法定外公共物は、道路法や河川法等を準用して管理してきた。今後、多様化する市民ニーズに対応を図るため、条例を制定し、管理の仕組みを明文化するものである。市民の皆様にも十分周知し、効果的な制度運用をしていきたい。

## 子ども・教育

旧保育所解体工事(旧大沢第一保育所外1か所)請負契約の締結について

問 解体工事後の跡地の利活用の考えは。

答 地元地区の自治会連合会からの要望等を踏まえ、公園等の整備という回答をそれぞれの地区に行った。その一方で、先日ワークショップが開催され、さまざまな意見があったため、自治会連合会との懇談会や、ワークショップでの意見も踏まえ、今後の公園等の整備について、地元の意見を伺っていきたい。

越谷市立小中学校校舎外壁改修工事請負契約の締結について(計3議案)

※3議案一括質疑

対象校は、千間台小、平方小、平方中です。

問 今回対象の3校以外の小中学校における、アスベスト含有の調査や改修工事の実績は。

答 令和6年度に西方小、令和3年度に大相模中でアスベスト除去工事を含めた外壁改修工事を行った。令和元年度の光陽中での外壁改修工事ではアスベスト含有はなかった。

問 公共施設の維持管理コストの観点から、今後、外壁改修工事を計画的に行う考えは。

答 児童・生徒にけががあってはならず、修繕は当然やらなければいけない部分もある。また、建物の老朽化もあるため、大規模改修等も含め、今後どういった形で外壁の補修工事を行っていくのか検討したい。

越谷市立小中学校屋内運動場等空調設備設置工事請負契約の締結について(計8議案)

※8議案一括質疑

対象校は、北中、千間台中、平方中、新栄中、南中、大相模中、西中、大袋小、南越谷小、大袋東小、越ヶ谷小、新方小、増林小、東越谷小、明正小、弥栄小、鷺後小です。

問 児童生徒数が減少する中で、学校内の空調設備などを現状のペースで整備する考えは。

答 空調設備を含めて学校に対してどれだけの規模を投資していくのか、人口の見直しも含めて今後検討する予定となっていることから、情報収集しつつ対応していきたい。

問 工事着工の時期および工期の見込みは。

また、完了検査までの期間を短縮する考えは。  
答 本年7月以降、順次工事に着手し、工期は屋内運動場部分でおよそ3カ月を見込むが、各受注者の工程の組み立てによって異なる。

また、速やかに検査を行い、屋内運動場利用者への影響が最小限となるよう対応していく。議決事項の一部変更について(越谷市立小中一貫校整備PFI事業に係る特定事業契約の締結)

問 フロン類の法規制の把握状況や増額の経緯について、市民に対する説明責任の考えは。

答 この事業については、今までも地域の準備会や自治会等、さまざまな場所で説明してきたが、今後も引き続き、そのような場で分かりやすく丁寧な説明に努めたい。

## 予算決算常任委員会の審査

6月定例会に上程された議案のうち、市長提出議案1件が予算決算常任委員会に付託され、環境経済・建設を除く各分科会に送付し審査を行いました。

※質疑のあった議案について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧ください。



## 総務分科会

令和7年度越谷市一般会計補正予算(第1号)について

「共同消防指令センター建設工事のスライド条項の適用による負担割合」に関する質疑がありました。

## 民生分科会

令和7年度越谷市一般会計補正予算(第1号)について

問 訪問介護等サービス提供体制確保支援金について、6月の補正予算で計上した理由は。また、申請率向上のための取り組みは。さらに、介護人材の確保について、今後の展望は。

答 本支援金は、訪問介護等サービスについて、人材確保体制の構築により、労働環境の整備や事業所の経営改善を支援するため、国の補正予算成立を受けて事業化した。事業者にとって早い時期の実施が望ましいと考え、6月の補正予算で計上した。制度の申請については、人手不足の中でも申請しやすいよう、書類の簡略化などを目指していきたい。人材確保に向けては、介護相談窓口や介護保険サービス事業者連絡協議会等と共催する事業の中で、引き続き介護人材の確保に努めるとともに、国に対して要望を行っていきたい。



## 環境経済・建設 分科会

環境経済・建設分科会に送付された事項はありませんでした。

## 子ども・教育 分科会

子ども・教育分科会に送付された事項で質疑はありませんでした。

各議案の概要・請願の内容は右記QRコードからご覧いただけます。



議案

請願

## 第5次総合振興計画後期基本計画の調査

本市議会では、令和7年3月定例会において、第5次総合振興計画後期基本計画調査特別委員会を設置し、同計画について、調査・研究に取り組んでいます。

※質疑のあった事項について主な質疑と答弁を掲載しています。QRコードを読み取ると、委員会の録画映像をご覧ください。



令和7年5月12日に開催された特別委員会では、前期基本計画の進捗状況や後期基本計画の策定経過および今後の策定スケジュール等について、執行部より説明を聴取の後、質疑を行いました。

問 前期基本計画における達成指標や数値目標について、令和7年度の達成見込みは。また、前期基本計画で達成できなかった指標について、後期基本計画で下方修正する考えは。

答 令和5年度末時点で、令和7年度の目標値を達成している指標は決して多いとは言えないが、分野別計画では47項目中29項目、総合戦略では7項目中2項目で進展がみられる状況である。実績が伸びている指標が前期基本計画の半数程度に上ることを踏まえると、一定の前進が図られていると考えている。また、前期基本計画の5年間については、コロナ禍などさまざまな社会経済情勢、生活様式等の変化があり、現時点で達成が困難と思われるものも散見される。後期基本計画においては、達成指標や数値目標の見直しについても再検討をすることになるが、目指すべき姿をしっかりと捉え、できる限り市民の皆様にとって分かりやすい指標を設定していきたい。

問 市民参加の取り組みの中で出された意見の反映状況について、参加者に対する周知の方法は。また、反映状況の説明のため、中学校に対して出前講座などを行う考えは。

答 市民参加の取り組みの中で出された意見について、その反映状況を説明していくことは必要であると考えており、例えば、地区まちづくり会議においては、素案作成の後、意見の反映状況について説明する場を設けたい。中学校への出前講座について、現時点で具体的な取り組みは想定していないが、地区まちづくり会議以外においても、策定中もしくは策定後に、何らかの形で反映状況について若年層も含め、周知することを検討していく。

# 市政に対する 一般質問

6月定例会では22人の議員が市政全般について質問を行いました。  
※一般質問は、議案に関係なく、市の行政事務について市長および執行機関に質問することで、越谷市議会では1人1時間を目途に行われます。

## Q 「広報紙」のポスティングについて



日本維新の会 小林 成好 議員

問 モデル事業はどのようなものか。  
市長 「広報しがや」はさまざまな情報発信を期待されており、主に自治会の協力の下に各世帯に配布しているが自治会加入率が60%を下回り配布率が減少傾向にある。そこで、かねてより要望のあった南越谷地区をモデル地区として約1万4000世帯を対象に民間事業者等による全戸ポスティングを、8月から10月までの期間で行い、アンケート等により検証していく。

## Q 特別支援保育について



越谷市民ネットワーク 清水 泉 議員

問 市では保育施設などへの入所の待機児童は解消しつつあるものの、発達の遅れなどで配慮が必要な特別支援保育の申し込みが増加している。保育士に対する支援の取り組みは。  
市長 特別支援保育に従事している保育士を対象として専門的な知識を有する者が助言、指導を行う保育所等発達支援巡回事業を市内の私立保育園、認定こども園、地域型保育事業へ年2回実施している。

## Q 中学校部活動地域移行について



NEXT越谷 武藤 智 議員

問 中学校部活動地域移行の考えは。  
教育長 令和7年3月に越谷市地域クラブ活動推進計画を策定した。部活動地域移行を進めることで、生徒が専門的な指導を受けられることによる技術力の向上や、教員が土日の指導から外れることによる負担軽減につながる一方、運営団体、実施主体の体制整備や財政基盤整備、指導者の質の保障、人員の確保、大会やコンクールの運営のあり方などに課題があると捉えている。

## Q 公園のあり方について



しがや無所属の会 斎藤 豪人 議員

問 公園でのボール遊びについて、「〇〇は禁止」などの一律的な表現ではなく、包括的な看板設置に切り替えることは、公園の多様な利用を支えるうえでも、取り組みを進めるべきだと思うが、検討する考えは。  
市長 近隣と地域とのご理解を得たうえで、ご要望があれば、看板の文言を〇〇禁止的な内容ではなく、「みんなの公園です。危ない遊びはやめましょう」といった啓発文に変えることも検討する。



公園でボール遊びをする子どもたち

## Q 遠方から通う児童に対する暑さ対策について



NEXT越谷 横井 聖美 議員

問 遠方から通う児童に対する暑さ対策に関する会議は今まで開かれたのか。  
市長 暑さの議題を名目にした、私と教育委員会の会議はない。  
問 3.5キロメートルの距離を徒歩で通学している児童を、徒歩ではない方法で通学することも視野に入れる考えは。  
市長 今後学校の統廃合等もあるかもしれない、そういった場合には必要なこともある。状況を見ながらやっていく。

## Q 小中学校の熱中症「見える化」対策について



自由民主党越谷市議団 小林 豊代子 議員

問 黒球付熱中症計を児童生徒が活動する場所に設置することで児童生徒・教員が共に意識することにより、熱中症予防対策につながると考えるが。  
教育長 児童生徒が熱中症に対して自主的に判断し、対応出来るよう、暑さ指数測定装置の設置・活用方法など、近隣市町の動向等を踏まえて調査研究をしていく。

## Q バス利用者利便性向上について



公明党越谷市議団 藤部 徳治 議員

問 大袋地区センター・公民館の環境整備におけるバスの増便の考えは。  
市長 公共交通利用者の減少や、バス運転手の人材不足などにより、増便などの要望についての対応は難しいと考える。  
問 大道循環バスの一部コースの変更を検討する考えは。  
市長 大道循環バスの経路変更については、利用者の状況やニーズを把握したうえで、バス事業者と協議、検討していく。

## Q 今後の市政運営に向けた決意について



立憲民主党越谷市議団 後藤 孝江 議員

問 1期4年間の経験を踏まえた今後の市政運営に向けた決意は。  
市長 現在策定中の第5次越谷市総合振興計画後期基本計画を着実に推進することに加え、私が掲げる政策の三本柱をさらに深化させ、強固なものにしていくことが、越谷市の明るい未来につながると確信している。そのため、次期に向けて、引き続き市政を担当させていただき、越谷市のさらなる発展に粉骨砕身取り組んでいきたい。

## Q 共生社会の実現を推進する取り組みについて



公明党越谷市議団 久保田 茂 議員

問 認知症の人に寄り添った対応とさらなる理解を深めるために、市のイベントなどでARゴーグルを使って認知症の人の疑似体験の機会を設ける考えは。  
市長 ARゴーグルは認知症の人が日常で感じている不安や困難を体験することで、認知症のさらなる理解と共感ができる有効な手段である。市のイベント等での活用に向けては、複数の事業者にヒアリングを行い、開催要件を整理して検討を進める。

## Q 小中学校のバックネット・防球ネット等について



立憲民主党越谷市議団 小口 高寛 議員

問 グラウンドの外にボールが飛球をして近隣に被害を与えないための対処方法は。  
教育長 安全点検および日常点検を行い、防球ネット等に破損があった場合は、いち早く報告を受けるなど、小中学校と連絡を密にし、早急な修繕箇所の発見と修繕を行っていく。また、ボールのグラウンド外への飛び出しを防ぐことができない場合は、防球ネットの更新工事を含めた対策を検討していく。

## Q ポンプ施設の更新状況について



NEXT越谷 浅古 高志 議員

問 現在の越谷市のポンプ施設の更新状況は。  
市長 本市のポンプ施設は、昭和60年代以降に整備された。今後多くの施設が更新時期を迎え、多額の費用を要する。今年度は、七左エ門川排水機場のポンプの増強と電源の多重化を図る工事に着手する。大間野排水機場も同様に商用電源化と電源の多重化を進めていく。引き続き計画的かつ効果的にポンプ施設の更新を実施していく。

各議員の氏名の左にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。



**保育現場の人材確保と働きやすい環境づくりについて**



立憲民主党越谷市議団 **土屋 来夢** 議員

**問** 子どもと向き合う時間の確保に向け、午前は事務補助職員の配置を要望し、午後についても負担軽減を働きかけてきた。現場の効果と今後の取り組みは。

**市長** 午前の事務補助職員の配置で保育士の負担が軽減され、保育計画を立てる時間や、保育士同士が互いに相談する時間も確保された。また、昼の時間帯に短時間勤務の保育士を配置し、保育士の負担軽減につなげる考えである。



**ジェンダーバイアスへの対応について**



日本共産党越谷市議団 **山田 大助** 議員

**問** ジェンダー平等の推進のため、ミソジニー（女性嫌悪）と、ミソジニーにつながる可能性があるジェンダーバイアスを取り除く必要があるが、市長、教育長の考えは。

**市長** 性別による差別はあってはならないとの認識で、市の刊行物にジェンダーバイアスを助長する表現がないかチェックしている。今後対象を拡大する。

**教育長** 学校におけるジェンダーバイアス解消に向け、さまざまな視点で取り組む。



**持続可能な公共交通網の形成と交通不便地域への対応について**



NEXT越谷 **松島 孝夫** 議員

**問** 県内90%の市がコミュニティバス等を導入しているが、本市は導入へ向けた努力が示されていない。再検討すべきでは。

**市長** さまざまな調査を踏まえ、チケットレス運賃補助に決定した。  
**問** 運賃補助は高齢者限定の施策であり、本来の公共交通の役割や公平性に反すると考える。交通不便地域への取り組みは。  
**市長** まずは75歳以上、移動が難しい人々を救っていきたく考えている。



**学校における性暴力について**



越谷市民ネットワーク **山田 裕子** 議員

**問** 学校において性暴力が発生した場合、統一された対応マニュアルはあるか。

**教育長** 教育委員会では性暴力あるいは性暴力と疑われる指導の実態把握調査を行っている。事実確認の結果、性暴力が疑われる事案があった場合は、学校の管理職が事実確認を行うとともに、教育委員会に報告させている。さらに、教育職員等による児童生徒性暴力等の早期発見対処フローを作成し、各学校に送付している。



**持続可能な米政策について**



日本共産党越谷市議団 **大和田 哲** 議員

**問** 政府が米の生産基盤を弱体化させたため、米不足の不安を解消できないと考える。安定供給には、国が、米農家の支援を抜本的に強化する農政に転換することが必要と考えるが、市の支援策拡充の考えは。また、国に所得補償、価格保証の財政支援の要望をお願いしたい。

**市長** 今後とも国・県の動向を注視しつつ、関係機関と連携を図り、農業者が継続して米作りを行えるよう支援に努める。



**しらこぼと運動公園人工芝のマイクロプラスチック対策について**



越谷市民ネットワーク **大田 ちひろ** 議員

**問** 人工芝は摩耗や劣化で生じるマイクロプラスチックや、有機フッ素化合物（PFAS）の人体や環境への影響が懸念されている。環境負荷を最小限に抑える工夫は。

**市長** 天然芝とも比較を行い使用効率や維持費を考慮し人工芝化を選択した。土上に敷設する工法で環境負荷を低減し、耐久性向上や3段階のマイクロプラスチック捕捉も講じ、流出抑制に努める。なお、使用予定の人工芝にPFASは含まれない。



**「水遊都市KOSHIGAYA」とシティプロモーションの推進について**



NEXT越谷 **立澤 貴明** 議員

**問** 誰にいくらで発注し、どのように選んだのか。市長自ら「友人に越谷出身のコピーライターがいる」と職員に紹介したのか。

**市長** 株式会社JTB埼玉支店に674万7000円。プロポーザルを開いて複数社からの提案によって選定した。株式会社SANZENには957万円。令和5年度以前にアクションプランの策定に関わった経過から随意契約をした。「私の同級生ですよ」という話をした。



**市内鉄道駅における授乳室の設置について**



NEXT越谷 **金井 直樹** 議員

**問** 市内各駅に授乳室を設置し、子育て世帯を支援する考えは。また、市単独での鉄道事業者への要望や民間事業者との連携は。

**市長** 県や近隣自治体と連携し、鉄道事業者に対して授乳室の設置を要望していく。また、市の施策を推進する内容については、市単独での要望も検討するほか、民間事業者との連携については、財源等の課題を検証し、事業者の意見を聞きながら、授乳室の設置に取り組んでいきたい。



設置型授乳室



**埼玉県公立高校入試制度の変更に**



こしがや無所属の会 **大野 恭子** 議員

**問** 埼玉県では令和9年度から入試制度が変更される。生徒・保護者への情報提供に関し越谷市教育委員会の考えは。

**教育長** 具体的な変更点は、調査書の様式変更と自己評価資料の提出、全受検者への面接実施、選抜の特色化の3点。市教委としては校長会・進路指導主事連絡協議会を通じ確実な情報伝達をしていく。各中学校でも主体的に進路選択できるよう、学年に応じた進路指導を行っている。



**児童館と保育所の複合化の考え方について**



日本共産党越谷市議団 **工藤 秀次** 議員

**問** 児童館と保育所の複合化の考えは。  
**市長** 児童館ヒマワリ内に蒲生保育所、児童館コスモス内に桜井保育所を移設して、複合化することを検討している。

**問** 複合化で児童館機能は低下しないか。保育所の避難経路と園庭の確保は。  
**市長** 展示品を縮小し、中高生を中心とした機能を拡充する。避難経路は安全に十分配慮する。園庭も確保していきたい。



**越谷アルファーズ新アリーナ要望書に対する検討状況について**



NEXT越谷 **野口 高明** 議員

**問** 市立病院、道の駅、アリーナ、越谷サンシティと滞っている4つの大きな諸課題について、どの優先順位で解決していくのが適切と考えるか。

**市長** アリーナはできる限り民間でやっていただきたいというのが本音。足りない分等に関しては、経済効果等を考えていきたい。さらに、さまざまな事業、市民の声があるので、バランス、状況を見ながら判断していきたい。

## こしがや市議会からの

# お知らせ

### 議会人事

6月定例会において、任期満了に伴い、議会運営委員会および常任委員会の委員が改選されました。

また、各種議会議員、審議会等委員の辞任等に伴い、次の方々を選出されました。

なお、掲載内容は、市議会における選出・推薦等の時点によるものです。

#### 議会運営委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎竹内 栄治 ○小林豊代子
- 藤部 徳治 小林 成好 工藤 秀次
- 小口 高寛 野口 高明 島田 玲子
- 山田 裕子 白川 秀嗣 松島 孝夫

#### 〔所管事項〕

議会運営に関する事項。議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項。議長の諮問に関する事項。

#### 総務常任委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎後藤 孝江 ○大和田 哲
- 菊地 貴光 立澤 貴明 山田 裕子
- 松島 孝夫 竹内 栄治 野口 佳司

#### 〔所管事項〕

危機管理室、市長公室、総合政策部、行財政部、総務部、会計課、消防局、議会、選挙管理委員会、公平委員会、監査委員および固定資産評価審査委員会の所管に関する事項。その他、他の常任委員会の所管に属さない事項。

#### 民生常任委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎小林豊代子 ○大野 恭子
- 大田ちひろ 和泉田宏幸 工藤 秀次
- 武藤 智 金井 直樹

#### 〔所管事項〕

市民協働部、福祉部、地域共生部、保健医療部および市立病院の所管に関する事項。

#### 環境経済・建設常任委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎山田 大助 ○小口 高寛
- 藤部 徳治 小林 成好 清田巳喜男
- 野口 高明 白川 秀嗣 瀬賀 恭子

#### 〔所管事項〕

環境経済部、建設部、都市整備部および農業委員会の所管に関する事項。

#### 子ども・教育常任委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎島田 玲子 ○土屋 来夢
- 斎藤 豪人 浅古 高志 清水 泉
- 横井 聖美 久保田 茂 伊藤 治

#### 〔所管事項〕

子ども家庭部および教育委員会の所管に関する事項。

#### 第5次総合振興計画後期基本計画調査特別委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎竹内 栄治 ○小林豊代子
- 大野 恭子 浅古 高志 藤部 徳治
- 小林 成好 立澤 貴明 山田 大助
- 山田 裕子 後藤 孝江 野口 佳司

#### 〔所管事項〕

本市の最上位計画となる第5次総合振興計画後期基本計画に関する事項。

#### 広報・図書室協議会委員

(◎議長 ○副議長)

- ◎畑谷 茂 ○菊地 貴光
- 大野 恭子 和泉田宏幸 小林 成好
- 工藤 秀次 清水 泉 小口 高寛
- 野口 高明 小林豊代子

#### 埼玉県都市ポータル企業団議会議員

畑谷 茂

#### 越谷・松伏水道企業団議会議員

- 土屋 来夢 工藤 秀次 菊地 貴光
- 横井 聖美 久保田 茂 畑谷 茂
- 小林豊代子 山田 裕子 白川 秀嗣
- 武藤 智 瀬賀 恭子 伊藤 治

#### 東埼玉資源環境組合議会議員

- 斎藤 豪人 浅古 高志 後藤 孝江
- 金井 直樹 竹内 栄治 野口 佳司

#### 越谷市都市計画審議会委員

- 大野 恭子 藤部 徳治 清田巳喜男
- 清水 泉 立澤 貴明 松島 孝夫

#### 越谷市社会福祉審議会委員

小林豊代子

#### 越谷市空家等対策協議会委員

山田 大助

#### 越谷市土地開発公社理事

- 大和田 哲 斎藤 豪人 和泉田宏幸
- 清田巳喜男 立澤 貴明

#### 越谷市土地開発公社監事

松島 孝夫

#### 越谷市社会福祉協議会理事

菊地 貴光

#### 越谷市社会福祉協議会評議員

小林豊代子 大野 恭子

#### 埼玉県共同募金会越谷市支会理事

菊地 貴光

#### 埼玉県共同募金会越谷市支会評議員

小林豊代子 大野 恭子

### 議員表彰

令和7年度全国・埼玉県の各市議会議長会定期総会において、永年にわたる地方自治の

発展に寄与された功績により、次の方々表彰されました。

#### 正副議長3年以上表彰



島田 玲子

平成23年から当選4回。議長、副議長、監査委員、建設常任委員長、議会運営副委員長などを歴任(78歳)

#### 議員職10年以上表彰(議席順)



浅古 高志

平成27年から当選3回。監査委員、民生常任副委員長、建設常任副委員長、議会運営委員などを歴任(49歳)



工藤 秀次

平成27年から当選3回。総務常任副委員長、議会運営委員、民生常任委員などを歴任(36歳)



山田 裕子

平成27年から当選3回。環境経済・建設常任委員長、決算特別副委員長、民生常任委員などを歴任(42歳)

### 9月定例会の開催予定

令和7年9月定例会は、9月1日(月)から25日(木)までの25日間にわたって開催する予定です。

詳しくは、市議会ホームページまたは議会事務局までお問い合わせください。

(☎963-9261)

### 傍聴して一言

本定例会では、88人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■議会は敷居が高く、他人事と思っていたが、生活に関する事柄が多く話されていた。もっと多くの人が議会を傍聴すれば、市や議員の働きを身近に感じると思う。

■市議会議員が、ふだん議会でどんな仕事をしているのか参考になった。議員たちが頑張っている姿を見ることができて貴重な体験ができた。

■傍聴者が、より詳しい資料をダウンロードできるようにしてほしい。

### 編集後記

連日厳しい暑さが続いておりますが、特に熱中症には気をつけて下さい。予防としてはこまめな水分・塩分補給が重要です。高温多湿な環境を避け、涼しい場所で過ごしましょう。外出の際は帽子や通気性のよい服装を選び、激しい運動は控えめに。体調不良を感じたらすぐに涼しい場所へ移動し、医療機関を受診してください。

広報・図書室協議会委員  
小林 成好



## 表紙写真の募集

令和7年11月1日号のこしがや市議会だよりの表紙写真を募集します。

#### 募集内容

越谷市に関連する行事、風景、人物、その他季節に合うもの

#### 応募資格

越谷市在住、在勤または在学の方

#### 応募期間

令和7年(2025年)10月14日(火)まで

※応募規定など詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

